

令和 2 年度

事 業 報 告 書

社会福祉法人 東筑紫会
特別養護老人ホーム 智美園

令和 2 年度事業報告

特別養護老人ホーム 智美園

はじめに

新型コロナウイルス感染症の全国的な感染拡大により県内、近隣施設においてもクラスター発生により高齢者施設等の運営を脅かす 1 年であった。その恐怖は余談ならない状況ですが、何とか無事に乗り越える事ができた。これも、職員一人一人と、ご家族様や地域の皆様、関係機関、何より入園者の皆様の協力、忍耐、努力によるものと思われる。その中、入退所の実人数につきましては、13 名を見送り、14 名の新しい方々を迎えて、稼働率は 97% の実績となった。退所や入院による空きベッドや、週末以外のショート利用などへの営業努力不足を反省するところである。コロナ禍にあり、職員の抱えるストレスもあるが、入所者様の抱える精神的障害は計り知れない。日々の生活において、安心と喜びをいかに提供できるのかが、大きな課題となっている。それこそが、今の安定した施設運営に、最も深い関りを持ち、必要と考える。研修参加、ご家族様との交流、イベント、外出等々、自粛の多い一年で有り、先が見えない所ではありますが、入所者様の為に、今必要な出来る事を模索する毎日です。その様な現状ではあるが喜びもあり、開設当初よりボランティアとし協力いただき、夏祭りなどのイベントへの参加されていた地域の方が、デイサービスを利用する事となり、ショートステイ利用、そしてこの度は入所へと、お一人の人生の最後の歴史に関わる事となり、感慨深いものを感じている。今後も、常に危機感をもち、安定収入に向け努力していきます。また、職員の質の向上と環境整備を行い、入所者様に安心・安全・快適な生活を提供できる様に、来る開設 40 周年に向け努力してまいります。

以上

実 施 事 項

1. 入園者の健全な生活環境の確立

入園者の施設内外において衛生管理及び安全性等に留意し、また、入園者のニーズにあった生活環境を作る。

- ・ 施設内の清掃（毎日）
- ・ 防虫、防鼠等対策と保健所との連絡調整
- ・ 寝具の消毒、交換（週1回、随時）・マットレス交換（1/年）
- ・ 非常災害対策（防災計画）
- ・ 諸設備の整備点検の実施（月1回）
- ・ 非常災害に必要な避難、救出訓練の実施（年2回）
- ・ その他、施設内外の環境整備
- ・ 感染症予防（加湿器使用・館内消毒・浴槽消毒・感染症対策会議）

2. 入園者の適切な処遇及び生活指導

入園者一人ひとりの精神的、身体的な不安をとりのぞき、日々を楽しく、また、生きがいのある余生を送ることの出来るよう、各種のクラブ活動を充実し、生活援助に努める。

- ・ 献立表の作成、検討（週1回）
- ・嗜好調査の実施（年2回）
- ・ 調理、配膳事項の研究（月1回）（給食会議）
- ・ 健康診断（年1回及び随時）
- ・ 機能訓練（毎日）
- ・ 個別生活指導
- ・ 家庭、社会との連携
- ・ 地域老人クラブ等との懇親
- ・ 日常生活でのレクリエーション行事の実施
- ・ 祝日、母の日、父の日、季節習慣行事の実施
- ・ 個別の処遇の対策、研究（月1回）（処遇会議）
- ・ 職員健康診断（介護：2回/年 他；1回/年）
- ・ 調理員の検便（月1回）
- ・ 全職員の検便（年1回）
- ・ 全職員のPCR検査（月1回）

3. 入園者様の1日の時間

- ◆ 起床 (7時) ◆ 消灯 (21時)
- ◆ 朝食 (7時45分) ◆ 昼食 (11時45分) ◆ 夕食 (17時45分)
- ◆ ラジオ体操 10時
- ◆ リハビリ (立位、歩行、座位、可動域、口腔機能訓練)

4. 入園者様の日課

- ・ クラブ活動 (器楽、習字、創作、運動)
- ・ 入浴日 週2回
- ・ 診察日 (内科往診) 火曜日 (毎週) ・ 金曜日 (第1・3・5週) ・ 土曜日 (第2・4週)
(歯科往診) 水曜日・木曜日 (毎週)
(泌尿器科往診・バルーン交換) 月2回
(眼科往診) 月2回

※随時受診

5. 職員の資質向上

職員が社会福祉の理念のもとに入園者のニーズにあった個別処遇が出来るよう研修及び訓練により資質の向上を図る。

- ・ 責任者会議 (毎月1回) • 事故防止委員会研修 (毎月1回)
- ・ 研修会議 (〃) • 感染症対策委員会研修 (毎月1回)
- ・ 処遇会議 (〃) • 身体拘束廃止委員会会議 (毎月1回)
- ・ ケアプラン会議 (随時) • 褥瘡防止委員会 (随時)
- ・ 自主勉強会 (〃) • 給食会議 (〃)
- ・ 施設長、副施設長 (管理者) 研修及び会議 15回
- ・ 新任社員研修 (新入社員研修プログラムより2ヶ月間:能力に応じて延長あり)
- ・ 管理栄養士研修 4回
- ・ 身体拘束廃止研修 12回
- ・ 事務職員研修 1回
- ・ 感染症予防研修 12回
- ・ 委員会活動
 - ・ ノーリフティングケア委員会
 - ・ 処遇改善委員会
 - ・ オムツ廃止委員会
 - ・ 整美委員会

6. 地域住民への福祉活動及び施設機能の提供その他

- ・ デイサービスセンター
- ・ ケアプランセンター
- ・ 短期入所生活介護事業
- ・ 給食サービス事業
- ・ 移送サービス
- ・

令和 2年度 施設行事・会議 実施状況

月	日	行事	場所・内容等	日	会議、他
R.2.4	1 8 8 15 22 29	器楽クラブ 創作クラブ 花祭り 誕生会 運動クラブ 習字クラブ	丘を越えて、カモメの水兵さん他 壁画作り(桜の木の貼りえ) 中間保育園より 好み焼き作り 新茶、ハナハ夜、こいのぼり他	13 15 //	責任者会議 勉強会、研修会議 給食会議 (拘束廃止委員会会議) (感染症対策委員会) (褥瘡防止委員会) 個人情報保護委員会
5	13 20	習字クラブ 誕生会 母の日	梅雨入り、あじさい、父の日他	15 20	責任者会議 研修会議、勉強会 給食会議 (拘束廃止委員会会議) (褥瘡防止委員会会議) (感染症対策委員会) (感染症対策委員会)
6	6 13 17	器楽クラブ 習字クラブ 誕生会 父の日	茶摘み、海、上を向いて歩こう他 書中見舞い、ひまわり、七夕、風鈴他	12 19	責任者会議 勉強会、研修会議 給食会議 (拘束廃止委員会会議) (褥瘡防止委員会会議)
7	1 8 15 22 29	器楽クラブ 習字クラブ 誕生会 創作クラブ 運動クラブ	川の流れの様に、旅がらす、炭坑節他 あじさい、線香花火、盆踊り他 花火の貼りえ 輪投げ	13 15	責任者会議 勉強会、研修会議 給食会議 (事故防止会議) (感染症予防委員会) (褥瘡防止委員会)
8	5 12 15 19 26	創作クラブ 運動クラブ 器楽クラブ 誕生会 習字クラブ	わっか作り 風船バレー きよしのズンドコ節、鉄道唱歌他 コスモス、松茸、赤とんぼ他	12 19	責任者会議 給食会議 勉強会・研修会議 (拘束廃止委員会会議) (褥瘡防止委員会会議) (感染症対策委員会)

月	日	行事	場所・内容等	日	会議、他
9	2	運動クラブ	ボウリング	10	責任者会議
	16	習字クラブ	くり、秋桜、まつたけ、かんなづき他	25	勉強会、研修会議 給食会議 (事故防止委員会) (感染症予防委員会)
	20	誕生会			
	23	創作クラブ	鶴と亀の貼りえ		
10	7	器楽クラブ	もみじ、南の島の大王、北国のかみ	12	責任者会議
	14	創作クラブ	月見の貼りえ	21	勉強会、研修会議 給食会議 (拘束廃止委員会会議) (褥瘡防止委員会会議) (事故防止委員会)
	21	誕生会			
	24	習字クラブ	文化の日、どんぐり、やきいも他		
11	4	器楽クラブ	小さい秋、とんがり眼鏡、高校3年生他	16	責任者会議
	11	創作クラブ	トントン相撲作り	18	勉強会、研修会議 給食会議
	14	運動クラブ	風船運び		
	18	誕生会			
	25	習字クラブ	漢字の日、寒椿、大晦日、年越しそば		
12	2	創作クラブ	クリスマスツリーの貼りえ	11	責任者会議
	5	運動クラブ	玉入れ	23	勉強会、研修会議 給食会議
	9	習字クラブ	元旦、初日の出、雪だるま他		
	23	誕生会			
R3.1	9	運動クラブ	だるま落とし	15	責任者会議
	13	創作クラブ	福笑い	20	勉強会・研修会議 給食会議
	20	誕生会			
	23	習字クラブ	節分、春一番、恵方巻他		
	30	器楽クラブ	川の流れの様に、春が来た他		
2	3	創作クラブ	節分の貼りえ	12	責任者会議
	10	習字クラブ	桃の節句	17	勉強会・研修会議 給食会議
	17	誕生会			
	24	器楽クラブ	春の唄メドレー(春よ来い)他		
	26	消防訓練			
3	3	習字クラブ	はまぐり、甘茶、花見団子、桜餅	12	責任者会議
	10	創作クラブ		17	勉強会・研修会議 給食会議
	17	誕生会			
	20	運動クラブ	段ボール叩き		
	24	器楽クラブ	春の唄メドレー(春よ来い)他		

委員会活動報告

処遇改善委員会

(年間目標)

理念や運営方針に立ち返り、職員の接遇面での向上・サービスの質の向上を目指す。

また利用者様に、より満足して頂けるよう余暇活動を充実させていく。

- ・ラジオ体操や機能訓練の継続
- ・午後レクレーション→実施できた
- ・外出レクレーション（コロナ禍にあり未実施）→園庭での日光浴やお茶会実施

整美委員会

(目標) 入園者の皆様に（お客様）に快適な生活を提供（居室担当の自覚をもつ）

- ・床頭台の整理

空き箱を利用し、仕切ることで乱れない様にした→維持できているか確認

- ・タンス内衣類の整理

季節ごとに紐でまとめ、取り出しやすく、引き出しないが乱れない様にする

- ・車椅子のブレーキや空気などの早めのチェックをし、安全の確保をする

適宜、確認し指導実施する。職員の入れ替わりあり再度指導実施。

オムツ廃止委員会

(目標) 個人に合わせた排泄が出来る様に支援する

- ・排泄のサイクルを掴む（尿量測定・排便状態等を調査）
- ・状態に合わせた排泄用具の選定（紙パンツやパット）
- ・紙パンツ→布パンツへの変更→実績なし
- ・勉強会（自主勉強会・専門家の個別指導）→実施できた

ノーリフティングケア委員会

(目標) 入園者様の安全・安心、職員の腰痛予防の為、抱えない介護をする

- ・介護ロボットハグやスライディングシートを使用→ロボットの使用は未実施
- ・介助方法の見直し

※ スライディングシートについては、徐々に定着している

平成31年4月より、委員会活動開始したが、職員の入れ替わりにより新人教育や感染予防に追われ、すべての活動が低迷している。職員の定着やレベルアップも見込めており委員会活動を再開し、入園者様へ真心のこもったサービスで、安心・安全・快適を提供できるように努力が必要と考えます。

令和2年度 事業報告書

智美園 栄養科

① 業務管理

嗜好調査・・・年2回嗜好調査を行い、入所者、デイでのアンケートを実施。

希望に答えられるような献立作りに努める・・・達成

献立作成・・・嗜好調査の結果、給食会議での意見、検食簿から意見を吸い上げ献立に反映させていく。また、旬の食材を使った季節を感じられる料理や、お年寄りの生活歴を回想できるような懐かしさを感じさせる料理を取り入れていく。

人員不足が続いているがすべてを調理済み食品に頼るのではなく「おいしく食べやすいもの」を選別して取り入れ、極力園で手作りした料理を提供できるようにしていく。

・・・1月より完全調理済み食品の業者1社契約した。

今年度も全て完全調理済み食品の献立という日があり、献立作成の反省点といえる。

今後も既存の業者の物と併せて作業の効率化を図りつつ、手作りの物と併せて献立を作成していく。

給食提供・・・調理済み食品であっても味見を行い、納得いく味に修正する、食べにくいものは手を加えるなど、食べる側に寄り添った給食の提供を行う。

・・・初めて使用する調理済み食品は調理員が味見をしたり、加熱方法を変更するなどおいしいものを提供しようという姿勢もある。和え物の葉物など食べにくそうな物は、はさみを入れるなどの工夫を行っている。達成。

価格の見直し・・・業者側から情報を常に取り入れ、商品納入の見直しも行っていく・・・達成。

体調管理・・・入所者の体調を崩さぬ様、スタッフの体調管理を行う。

・・・疲労による足の負傷や、感染症による欠勤があった。

パート職員が社員になるなど若干の人員の補充があつたので今後は個人の負担も軽減ができるのではと考える。

節約の強化・・・水・電気・ガスのムダを無くす。

物品の減りや食材の在庫管理を行い、一人一人が意識する。

・・・達成。今後も節約に努める。